

静岡市清水区感染症発生動向

2018年 7週

集計期間 2/12-18

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱	1					1	1							3
溶連菌感染症			1					1	1		1	1		5
感染性胃腸炎	1		4	7	5	4	5	1	2	6	3	8	1	47
水痘														
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹														
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu		1	4	6	8	6	14	13	15	14	11	50		142
							小児科定点総数 197	増減 -115	前週比 63.1%				定点当たり 32.8	
									病院:開業医 4:193				増減 -4:-111	
内科Flu													1	19
							インフルエンザ総数 162	増減 -103	前週比 61.1%				定点当たり 18	
									小児科:内科 142:20				増減 -98:-5	

総数197、前週の63.1%と、大幅に減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比59.2%、定点当たり23.6と、ピークの約1/3です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比77%、定点当たり7.8と減少です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

3位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり0.8と流行中です。

残りは、咽頭結膜熱3名のみです。

対象疾患外ですが、今週も、複数の定点から、hMPV4名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比61.1%、小児科は6、内科は2定点から報告です。

内科は、前週比80%と減少、A型12名、B型8名と、ややA型優位になりました。

小児科はA型19名、B型116名、不明7名で、1:7.1程度にB型が優勢です。

2/18小児科休日当番は、インフルエンザA7名、B33名、胃腸炎3名、水痘1名と、  
 まだまだ、インフルエンザ多数のご報告をいただいています。